



発行所 有限会社メタル情報センター

本社 〒530-0043
大阪市北区天満2-12-3
南末広ビル3階E号
電話(06)6353-7831(代表)
FAX(06)6353-7832

東京支社 〒104-0038
東京都中央区新川1-31-8
ニッパハイム茅場町
電話(03)3523-0442(代表)
FAX(03)3523-0443

購読料 6ヶ月 36,750円 前金
3ヶ月 18,900円

鉛

8月の関西鉛くず市況 市況は弱含みで横ばい推移

関西の8月の鉛くず市況は、「相変わらず低位安定で推移している」(問屋筋)という。「夏の間は、景気動向の影響で、需要も良くないのでは」との扱い筋からの声も聞こえてくる。前出の問屋筋によると、多くの非鉄金属と異なり、鉛は「スクラップを輸出し製品を輸入する」という市場の流れであるという。これは、鉛が国際商品であることによるものである。

また、市中価格が韓国では1kgあたり74円台だといい、日本では50円台とかなりの値差があるようだ。そのため、この値差によって利益を得るという取引形態がみられるという。なお、市況では鉛以外の金属を含む雑品として取引することも多いようだ。

これらの状況から見て、「鉛市況は今後軟調推移していくのでは」(扱い筋)との見方

が大勢のようだ。

※本紙8月2日付1面の鉛記事の市況動向については、現在海外から「輸入」されるのは、「鉛くず」ではなく、「鉛製品」で、日本では1kg当たり50円どころで取引されているとのこと。

取材関係者、並びにご購読の読者様に対しまして、深くお詫びを申し上げ、上記の記事の通りに訂正致します。

お知らせ

弊社事務所、及び関連業務については、8月13日(月)から8月15日(水)までお盆休みとさせていただきます。なお、弊紙『日刊金属』は、13日(月)・14日(火)・15日(水)付が休刊、16日(木)付より再開となります。また外電サービスに関してはカレンダー通りとなります。

7月の銅スクラップレポート及び8月の見通し

橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

予測レンジは、LMEセツルが7,000
-7,800ドル、建値は590-650円

■概況：前半は前月の流れを引き継ぎ好調。6月の米雇用統計の非農業雇用者数が+8万人と予測の+10万人を下回るなどマイナス材料もあった基本的にはECB・中国の利下げや8月の中国CPI(消費者物価)が+2.2%とインフレ判断の4.5%を下回ったことによる中国の景気対策期待から上昇。7690ドル(セツル)と約40ドル上昇しての前半締めとなった。

後半は中国、温家宝首相が国内景気に関して慎重な見方を示し、当局高官が7-9月期のGDPに関して+7.4%まで軟化するの

ではなどのマイナス発言を行う中、米格付け会社ムーディーズがドイツ、オランダ、ルクセンブルグの格下げを行うなど悪材料が重なり、一時7300ドル台まで急落。しかし独仏両首脳が欧州問題に関する共同声明を発表しそれらを好感したことから8月1日現在前半から120ドル下落の7520ドル 建値63万円のスタートとなった。

■前月の経済指標：日本自動車工業会によると自動車生産台数は前月比+20.1%の89万3149台であった。日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前月比+3.6%(前年比+36.1%)の32万8543台となった。国土交通省によると新設住宅着工戸数は前月比(季節調整済み)+7.3%

(昨年比-0.2%)の6万9638戸であった。

また貿易関連指標では、財務省貿易統計によると輸出は前月比で電気銅が-1.1%の4万3366t、スクラップが+12.6%の2万5905tとなった。輸入は電気銅が前月比+19.7%の3258t、スクラップ-29.2%の5562tとなった。

■前月の国内指標：日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば前月比+5.1%(昨年対比-6.1%)の6万8700tとなった。日本電線工業会発表の電線出荷速報(推定)によれば、銅電線出荷は前月比+8%(昨年対比+1%)の5万2600tであった。

■見通し：今月も自動車関連は絶好調、ただ住宅関連は伸び悩みが感じられた。欧州懸念は独仏両首脳の間合意やECBドラギ発言の期待感から現在は安定。

自動車生産は前年比+20.3%の89万3149

台と11カ月連続上昇し、堅調に推移。また国内自動車販売台数も32万8543台と前年比+36.1%と急上昇。自動車関連が少ない伸銅品生産量は前月比+5.1%の6万8700tの昨年対比(-6.1%)とまたまた前年割れ。

銅電線出荷量は、前月比+8%の5万7300t、昨年対比+1%と5カ月連続回復へ。今回も自動車向けに助けられ形に。新設住宅着工数は季節調整前月比+7.3%の7万2566戸、前年比は-0.2%とやや伸び悩み。

輸出に関しては、電気銅輸出が前月比-1.1%の4万3366tと3カ月連続の減少。銅スクラップは+12.6%の2万5905tとこちらは二桁上昇した。輸入は電気銅が+19.7%の3258t、スクラップは-29.2%の5562tと

活字鉛・鉛屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨滝 卓

奈良県北葛城郡広陵町大字三吉27-1

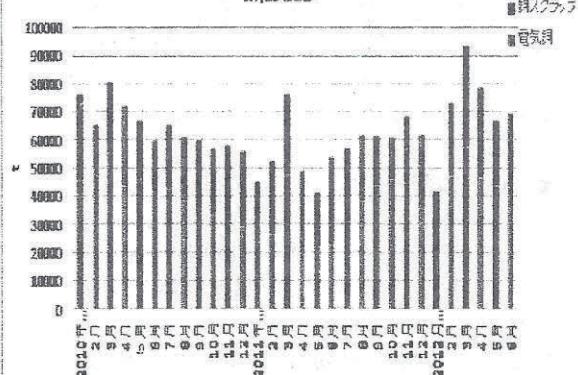
TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

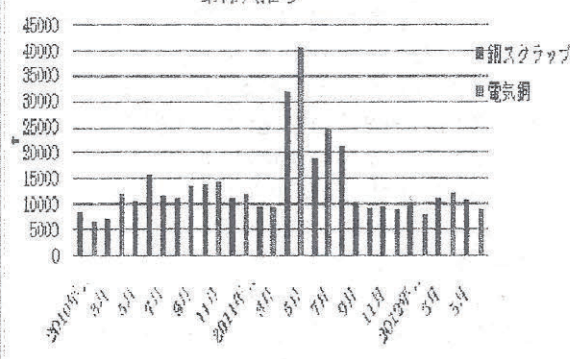
	4月	5月	6月
生産台数	799474台	78万1349台	89万3149台
前月比	-18.8%	-2.3%	+20.1%
昨年対比	+173.8%	+59.5%	+20.3%
	5月	6月	7月
販売台数	23万6366台	31万7152台	32万8543台
前月比	+13.1%	+34.2%	+3.6%
昨年対比	+66.3%	+40.9%	+36.1%
	4月	5月	6月
新設住宅着工数	7万3647戸	6万9638戸	7万2566戸
季節調整 前月比	+5.7%	+0.8%	+7.3%
昨年対比	+10.3%	+9.3%	-0.2%
	4月	5月	6月
輸出			
電気銅	4万6807t	4万3366t	4万3366t
前月比	-18.9%	-6.3%	-1.1%
スクラップ	3万2009t	2万3007t	2万5905t
前月比	-11%	-28.2%	+12.6%

	4月	5月	6月
輸入			
電気銅	4969t	2721t	3258t
前月比	+30.4%	-45.2%	+19.7%
スクラップ	7048t	7800t	5562t
前月比	-1.4%	+11.5%	-29.2%

銅輸出推移



銅輸入推移



なった。

銅需給に関しては、先月も、自動車関連の本格的な需要が継続、販売面でも自動車が前年比+36%と大幅増加。一方で住宅着工数は-0.2%(前年比)と伸び悩み。またその他の関連業界は引き続き悪化しており、伸銅品生産に関しては8カ月連続悪化の-6.1%(前年比)。絶対的な発生量の不足も夏季休暇やその後の先行き不安(欧州問題)からメーカーは買い気薄。

銅価格に関しては、ECBの国債買取や中国の胡錦濤・温家宝の積極財政発言などのプラス材料はあるがFOMCで追加的金融緩和(QE3)が行われる可能性が低い事などから上値で7800ドルあたり。下値も前月に続き最悪の場合でも米、中の金融緩和期待が下支えしLME価格で7000-7800ドル。銅建値に関しては59-65万円程度と予測している。

JOGMEC、金属資源関連報告会を開催

JOGMECは7月27日に、「平成24年度金属資源関連成果発表会」が開催した。

今回の報告会では、いくつかの報告の中で特に注目したのが、経済産業省鉱物資源課の橋本氏が、「近年の資源ナショナリズムと鉱物資源政策」と言う項目での講演だった。

この講演では、「近年の資源ナショナリズムの主な5つのパターン」と言う題材を元に、1960年代からの各国の鉱業法制やその流れについての説明であった。

また、「1960年代の入り乱れた情勢の中で国連等が取り組んだ天然資源についての取り扱い」についてや、「1970年代の第二次世界大戦後の南北格差への反発、反米体制、反資源メジャーの顕在化」について等の話があった。

その他では中国のレアアース取り扱い問

題や最近のインドネシア輸出規制等にも触れ、限られた時間内での駆け足気味ではあったが、非常に勉強になる講演であった。

新 断
鉄ダライ
高価買取します

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市洪川町2-2-2
電話 06-7891-8180
FAX 06-7891-8170

海外

LMEの株主、香港取引所による買収を承認

ロンドン金属取引所(LME)の親会社であるLME Holdings Ltd.は7月25日、香港取引所(HKEx)からの買収総額13億8,800万ユーロ(約1,700億円)でのLME買収案に関する株主投票を実施し、この結果、現株主の圧倒的多数で買収案を承認したことを発表した。

英国金融サービス機構(FSA: Financial Services Authority)の同意等、その他の必要条件を満たした後、2012年第4四半期には香港取引所によるLMEの買収が完了する予定である。

LMEのMartin Abbott CEOは「株主が圧倒的過半数で買収案を承認したことは喜ばしい。アジアを先導する取引所である香港取

引所は、世界で最も重要な金属取引所としてのLMEの立場をゆるぎないものにするだろう。」とコメントした。

電 線 ・ ケ ー ブ ル

ご一報の上お越し下さい

ナ ゲ ッ ト 加 工

大栄テック(有)

(国道163号線に面す)

〒575 四条畷市大字中野541
-0052 電話 072-878-5115